

原子力施設の耐震安全性に係る 新たな科学的・技術的知見の継続的な収集及び評価への 反映等のための取組について（報告）

平成24年4月26日
北陸電力株式会社

当社は、本日（4月26日）、「原子力施設の耐震安全性に係る新たな科学的・技術的知見の継続的な収集及び評価への反映等のための取組について（報告）」を原子力安全・保安院に提出しましたので、お知らせいたします。

これは、原子力安全・保安院の指示「原子力施設の耐震安全性に係る新たな科学的・技術的知見の継続的な収集及び評価への反映等のための取組について」（平成21年5月8日）に基づき、毎年、前年度の耐震安全性に係る知見の収集・評価の取組状況について、翌年度4月末までに同院に報告しているものです。

今回、平成23年度に公表されている、国の機関等の報告、学協会等の大会報告・論文等について、幅広く情報を収集・分析し、原子力施設への適用範囲・適用条件、耐震安全性評価への反映の要否の観点から、東北地方太平洋沖地震（活断層、地震・地震動、津波）に係る情報及びそれ以外の情報として、それぞれ、431件及び57件を抽出し報告いたしました。

東北地方太平洋沖地震に係る情報（431件）については、現在も各種議論・検討がなされていることから、引き続き動向を注視し、必要に応じて原子力発電所の耐震安全性向上の取り組みに反映してまいります。

また、それ以外の情報（57件）については、いずれも現段階では志賀原子力発電所の耐震安全性に影響を及ぼすような知見ではないことを確認し、「参考情報」として分類しています。

< 今回報告した情報 >

東北地方太平洋沖地震関連情報	東北地方太平洋沖地震関連以外の情報			計
	反映が必要な 新知見情報 ¹	新知見関連情報 ²	参考情報 ³	
431件	0件	0件	57件	488件

以上

1 反映が必要な新知見情報

耐震安全性評価及び耐震裕度の評価への反映が必要な情報（現状見直しの必要性があるもの）

2 新知見関連情報

新たな知見ではあるが、耐震安全性の再評価(評価の見直し)が必要ない情報

3 参考情報

現時点では耐震安全性の再評価(評価の見直し)が必要ないと思われるが、今後の研究動向等によっては、耐震安全性評価に影響を及ぼす可能性のある情報